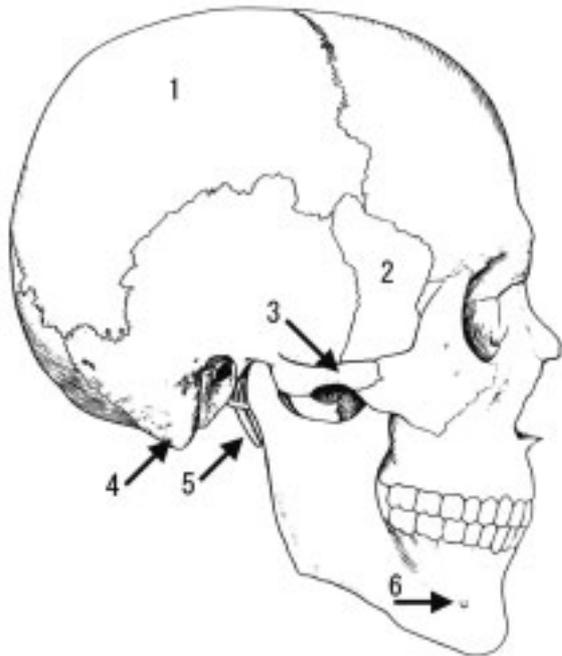
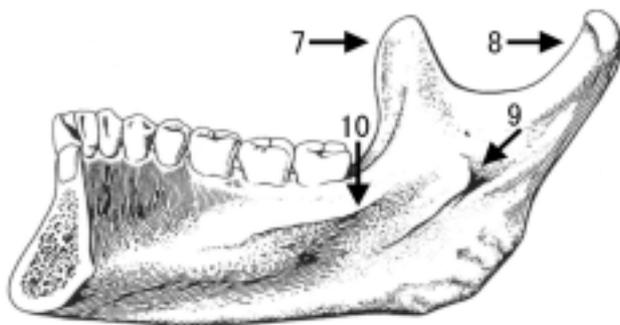


次の模式図の番号に相当する設問に答えなさい。

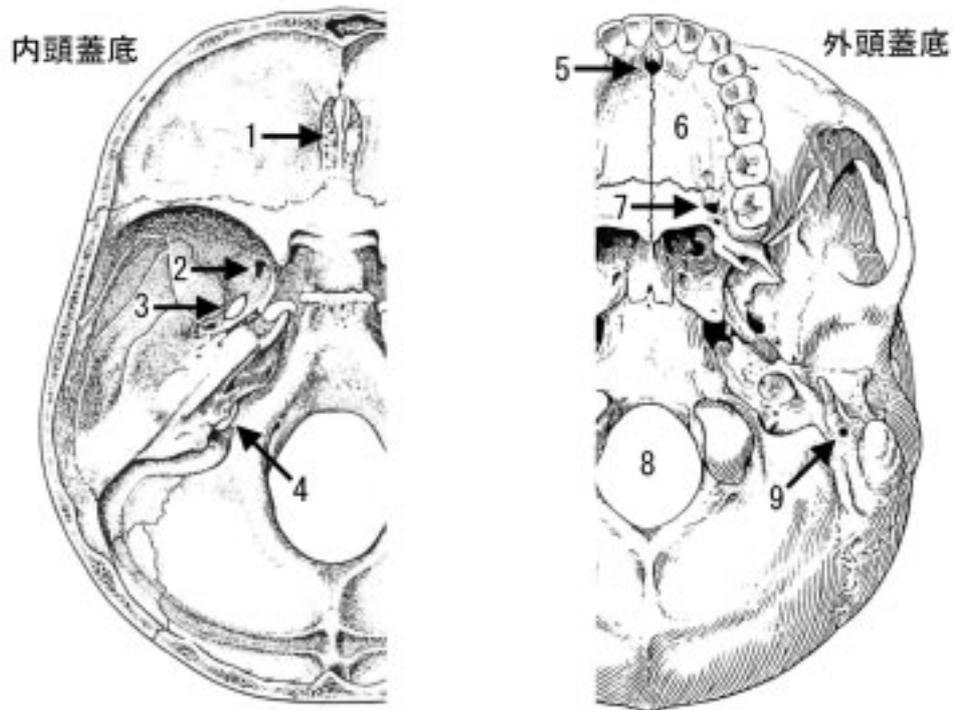


1. この骨の名称は何か。
()
2. この骨の名称は何か。
()
3. この部位の名称は何か。
()
4. この突出部の名称は何か。
()
この突出部に停止する二頭筋の名称は何か。
()
5. この突出部の名称は何か。
()
6. この孔の名称は何か。
()



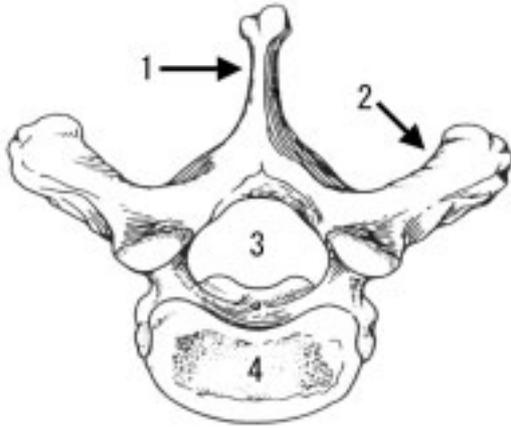
7. この突出部の名称は何か。
()
8. この突出部の名称は何か。
()
この突出部と関節をつくる骨の名称は何か。
()
9. この孔の名称は何か。
()
10. 舌骨上筋の一つが起始する、この隆起部の名称は何か。
()

次の内頭蓋底と外頭蓋底の模式図の番号に相当する設問に答えなさい。



1. 小さな孔をもち、前頭蓋窩の一部を構成するこの骨の名称は何か。()
2. この孔の名称は何か。()
この孔を通して頭蓋腔と交通する部位の名称は何か。()
3. この孔の名称は何か。()
この孔を通過する神経の名称は何か。()
4. この孔の名称は何か。()
5. この孔の名称は何か。()
6. この骨の名称は何か。()
7. この孔の名称は何か。()
8. 後頭骨にみられる、この大きな孔の名称は何か。()
9. この孔の名称は何か。()

次の模式図の番号に相当する設問に答えなさい。



1. この突出部の名称は何か。
()
2. この突出部の名称は何か。
()
3. この孔の名称は何か。
()
4. この部位の名称は何か。
()

次の突起がみられる骨の名称を答えなさい。

- | | |
|------------|------------|
| 筋突起 : () | 口蓋突起 : () |
| 茎状突起 : () | 翼状突起 : () |
| 歯槽突起 : () | 乳様突起 : () |
| 頬骨突起 : () | 関節突起 : () |

次の孔がみられる骨の名称と、そこを貫通する構造物(一つ)を答えなさい。

- | | 骨の名称 | 貫通構造物 |
|-------|------|-------|
| 正円孔 | :() | () |
| オトガイ孔 | :() | () |
| 茎乳突孔 | :() | () |
| 卵円孔 | :() | () |
| 棘孔 | :() | () |

次の模式図のうち、任意の部位の名称を左図で4つ、右図で3つ記入し、かつ正確に矢印で示しなさい。

左図



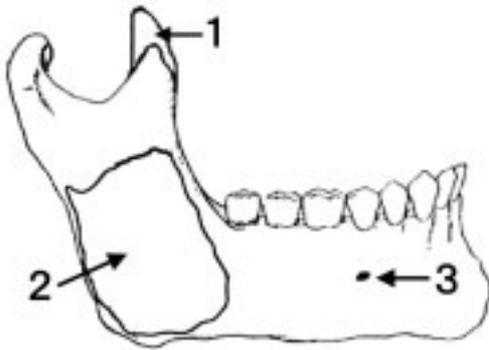
右図



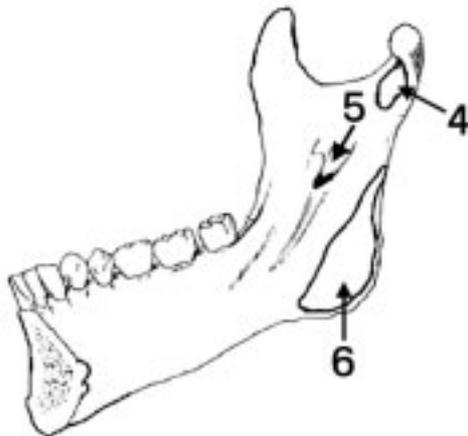
次の突起のみられる骨の名称を答えなさい。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1) 茎状突起 () | 5) 口蓋突起 () |
| 2) 翼状突起 () | 6) 関節突起 () |
| 3) 歯槽突起 () | 7) 棘突起 () |
| 4) 乳様突起 () | 8) 齒突起 () |

次の模式図の番号に相当する設問に答えなさい



1. この部位の名称は何か。
()
この部位に停止する筋の名称は何か。
()
2. この部位の名称は何か。
()
この部位に停止する筋の名称は何か。
()
3. この孔の名称は何か。
()
この孔に現れる神経の名称は何か。
()

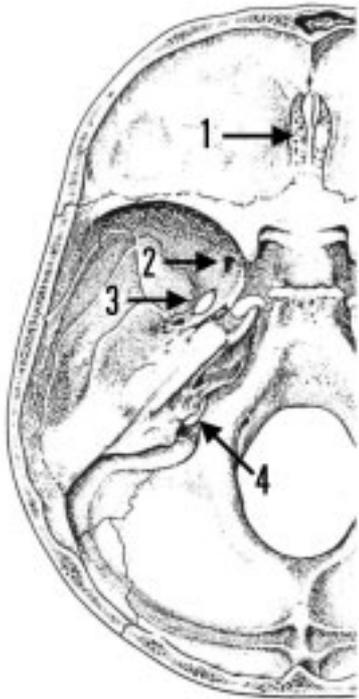


4. この部位の名称は何か。
()
この部位に停止する筋は何か。
()
5. この孔の名称は何か。
()
この孔を通過する神経は何か。
()
6. この部位の名称は何か。
()
この部位に停止する筋の名称は何か。
()

次の部位がみられる骨の名称を一つ答えなさい。

- | | | | |
|---------|-------|-----------|-------|
| 1) 翼状突起 | _____ | 6) 茎状突起 | _____ |
| 2) 卵円孔 | _____ | 7) 頬骨突起 | _____ |
| 3) 眼窩下孔 | _____ | 8) 乳様突起 | _____ |
| 4) 歯槽孔 | _____ | 9) 茎乳突孔 | _____ |
| 5) 筋突起 | _____ | 10) オトガイ孔 | _____ |

次の模式図の番号に該当する設問に答えなさい。



1. この小孔を通過する神経の名称を答えなさい。
()

この小孔が交通している部位はどこか。

()

2. この孔の名称を答えなさい。

()

この孔が交通している部位はどこか。

()

3. この孔の名称を答えなさい。

()

この孔を通過する神経は何か。

()

4. この孔の名称を答えなさい。

()

5. この孔の名称を答えなさい。

()

この孔が交通している部位はどこか。

()

6. この孔の名称を答えなさい。

()

この孔が交通している部位はどこか。

()

7. この部位の名称を答えなさい。

()

この部位に起始する筋の名称を答えなさい。

()

8. この突起の名称を答えなさい。

()

この部位に停止する二頭筋は何か。

()

9. この孔の名称を答えなさい。

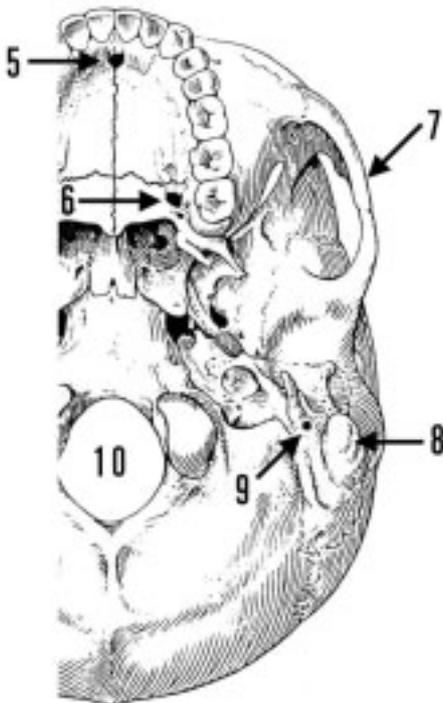
()

この孔に現れる神経は何か。

()

10. この孔の名称を答えなさい。

()



次の骨に関する設問をよく読み、該当する語句を()に答えなさい。

1) この孔は中頭蓋窩にみられ、顎動脈からの枝が通過し、硬膜に分布する。また、この孔では下顎神経からの硬膜枝が通過し、硬膜に分布する。この孔の名称を答えなさい。()

また、この孔以外で、中頭蓋窩で見られる孔を一つ答えなさい。()

2) この骨は鼻腔の一部を構成すると共に、前頭蓋窩の一部も構成する。また、この骨の上面には鶏冠がみられる。この骨の名称を答えなさい。()

この骨の小孔を貫通する脳神経を答えなさい。()

3) この部位は左右前後の4つの骨からなり、それぞれ縫合で連結している。前方では切歯孔(切歯窩)がみられ、外後方では左右に大・小2つの孔がみられる。

この部位を構成する骨の名称を2つ答えなさい。()()

4) この窩は上顎骨と蝶形骨翼状突起の間に位置し、鼻腔・眼窩・口腔・頭蓋腔などへ通じている。

また、顎動脈や上顎神経はこの窩で分枝する。この窩の名称を答えなさい。()

この窩で上顎神経から分枝する神経の名称を一つ答えなさい。()

5) この大きな洞は副鼻腔の一つで、半月裂孔で鼻腔(中鼻道)と連絡している。

この洞の名称を答えなさい。()

さらにトルコ鞍の下に位置する副鼻腔の名称を答えなさい。()

6) この管は骨の中にあって外側から見ることはできない。また、この管では顎舌骨筋神経を分枝する神経が通過する。この管の入口と出口の孔の名称を答えなさい。()()

7) この孔は外頭蓋底にあって、顔面神経があらわれる。この孔の名称は2つの突起の間に位置することから、この名称が与えられている。

その名称の由来となった2つの突起の名称を答えなさい。()()

8) この裂は中頭蓋窩に位置し、第3・4・6脳神経と第5脳神経第1枝が通過する。この裂の名称を答えなさい。()この裂で頭蓋腔と交通する窩の名称を答えなさい。()

9) この孔は後頭蓋窩に位置し、第9・10・11脳神経と静脈が通過する。

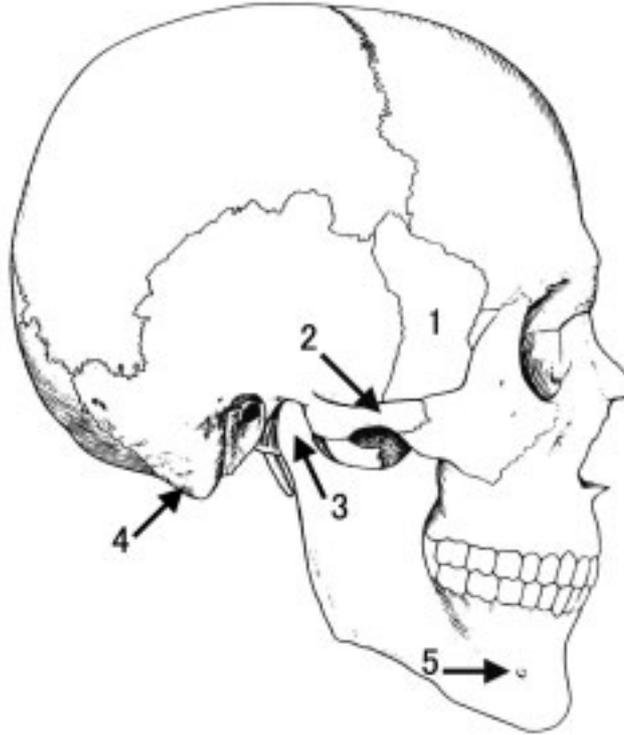
この孔の名称を答えなさい。()

この孔でS状静脈洞と連絡する静脈の名称を答えなさい。()

10) この突起は舌骨・舌・咽頭へ停止する筋の共通する起始部である。

この突起の名称とこの突起がみられる骨の名称を答えなさい。()()

次の模式図で、番号と矢印で示す構造物に関する設問に答えなさい。



- 1) 番号1で示す骨の名称を答えなさい。()
また、この骨にみられる突起の名称を答えなさい。()
- 2) 番号2と矢印で示す部位の名称を答えなさい。()
また、この部位に起始する筋の名称を答えなさい。()
- 3) 番号3と矢印で示す突起の名称を答えなさい。()
また、この突起の関節面が顎関節で対応する関節窩の名称を答えなさい。()
- 4) 番号4と矢印で示す突起の名称を答えなさい。()
また、この突起に二頭筋が停止する。この二頭筋を支配する脳神経の名称を答えなさい。()
- 5) 番号5と矢印で示す孔の名称を答えなさい。()
また、この孔にみられる神経が由来する脳神経の名称を答えなさい。()

次の部位に関する筋の名称一つを正確に記入し、その部位が記入した筋の起始・停止のいずれなのかわらぬで選択しなさい。

- | | | | |
|----------|-------|----|----|
| 1) 頬骨弓 | _____ | 起始 | 停止 |
| 2) 翼突筋窩 | _____ | 起始 | 停止 |
| 3) 翼突窩 | _____ | 起始 | 停止 |
| 4) オトガイ棘 | _____ | 起始 | 停止 |
| 5) 茎状突起 | _____ | 起始 | 停止 |
| 6) 舌骨 | _____ | 起始 | 停止 |
| 7) 筋突起 | _____ | 起始 | 停止 |
| 8) 二腹筋窩 | _____ | 起始 | 停止 |
| 9) 乳様突起 | _____ | 起始 | 停止 |
| 10) 乳突切痕 | _____ | 起始 | 停止 |

次の部位を通過する構造物の名称を一つだけ答えなさい。

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| 1) 正円孔 | _____ | 2) 下顎孔 | _____ |
| 3) 棘孔 | _____ | 4) 卵円孔 | _____ |
| 5) 茎乳突起 | _____ | 6) 上眼窩裂 | _____ |
| 7) 下眼窩裂 | _____ | 8) 大口蓋孔 | _____ |
| 9) 頸静脈孔 | _____ | 10) 下顎管 | _____ |

次の上顎骨の問いに答えなさい。

1. 上顎骨にみられる突起を4つ答えなさい。

() ()

() ()

2. 上顎体の内部にみられる大きな空所の名称を答えなさい。

()

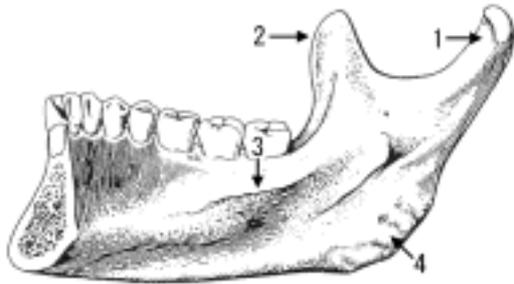
この空所が生体で鼻腔へ開口する部の名称を答えなさい。

()

頭蓋で同様の空所を持つ骨の名称を3つ答えなさい。

() () ()

次の模式図の番号に相当する設問に答えなさい。



1. この凹部の名称は何か。
()
この凹部に停止する筋の名称は何か。
()
2. この突出部の名称は何か。
()
この部に停止する筋の名称は何か。
()
この筋の下顎骨に対する作用(運動)を
2つ答えなさい。
() ()
3. この線状の隆起部の名称は何か。
()
この部に付着する筋の名称は何か。
()
4. この凹凸のある部の名称は何か。
()
この部に停止する筋の名称は何か。
()



1. これは篩骨の篩板で、小さい孔がある。
この小孔を通る神経の名称は何か。
()
この小孔は頭蓋腔からどこへ交通しているか。
()
2. この正円孔を通る神経の名称は何か。
()
この神経は正円孔から翼口蓋窩に向かうが、
この窩を作る前後の骨の名称を2つ答えなさい。
() ()
この窩で分枝する神経のうち、上顎の歯に分布する
ために骨に進入する孔の名称は何か。
()
3. この卵円孔を通る神経の名称は何か。
()
この孔が頭蓋腔と交通する部(空所)の名称は何
か。()
4. この頸静脈孔を通る神経を3つ答えなさい。
()
()
()

次の筋に関する設問に答えなさい。

1. 咀嚼筋の4つの筋の名称を列挙しなさい。

2. 舌骨上筋の4つの筋の名称を列挙しなさい。

3. 外舌筋の3つの筋の名称を列挙しなさい。

4. 口蓋帆でみられる5つの筋の名称を列挙しなさい。

5. 呼吸に関する筋の設問に答えなさい。

1) 肋骨の間に起始・停止し、肋骨を掌上・下制する2つの筋の名称を挙げなさい。

2) 大動脈・大静脈・食道が貫通し、呼吸時に作用する筋の名称を挙げなさい。 _____

6. 「力こぶ」をつくる筋の名称を挙げなさい。 _____

7. アキレス腱を停止腱とする筋の総称を下腿三頭筋という。その三頭筋の名称を挙げなさい。

次の筋間隙の三辺を構成する構造物の名称を答えなさい。

オトガイ下三角

() () ()

顎下三角

() () ()

咀嚼筋の名称と、その起始部と停止部の名称を答えなさい。

咀嚼筋の名称

起始部

停止部

次の筋に関する問いに答えなさい。

1. 耳下腺管が貫通する表情筋の名称は何か。 ()
2. 咬筋の起始・停止する部位の名称とそれを構成する、または見られる骨の名称を答えなさい。
 - 1) 起始部の名称 ()
起始部を構成する2つの骨の名称 () ()
 - 2) 停止部の名称 ()
停止部がみられる骨の名称 ()
3. 次の部位に付着する筋の名称を一つ答えなさい。

翼突窩	()	翼突筋窩	()
翼突下顎縫線	()	顎関節円板	()
側頭下稜	()	側頭鱗	()
4. オトガイ棘に起始する2つの筋とその支配神経の名称を答えなさい。

筋の名称	支配神経の名称
()	- ()
()	- ()
5. 茎状突起に起始する筋のうち、
 - 1) 舌下神経に支配される筋の名称を答えなさい。 ()
 - 2) 顔面神経に支配される筋の名称を答えなさい。 ()

次の舌骨上筋の設問に答えなさい。

- 1) 舌骨上筋のうち、顔面神経に支配される筋は何か。正確に答えなさい。
() ()
- 2) 舌骨上筋のうち、下顎神経から分枝した神経に支配される筋は何か。
() ()
- 3) 舌骨上筋のうち、舌下神経に支配される筋は何か。
()
- 4) 舌骨上筋のうち、下顎骨以外の骨に起始する筋は何か。正確に答えなさい。
() ()
- 5) 舌骨上筋のうち、縫線に停止する部分をもつ筋は何か。
()
- 6) 舌骨上筋のうち、中間腱をもつ筋は何か。
()
- 7) 舌骨上筋のうち、オトガイ下三角の2辺を構成する筋は何か。正確に答えなさい。
() ()
- 8) 舌骨上筋のうち、顎下三角の2辺を構成する筋は何か。正確に答えなさい。
() ()

次の顎関節の設問に答えなさい。

- 1) この関節を構成する2つの骨の名称を答えなさい。
() ()
- 2) この関節内にあって、上下の関節腔を分ける構造物の名称を答えなさい。
()
- 3) 上の設問2)で答えた構造物にも停止する咀嚼筋の名称を答えなさい。
()
- 4) 顎関節の運動で、下顎骨を引き上げる作用をもつ筋の名称を一つ答えなさい。
()

次の設問に答えなさい。

1. 中間腱をもち、舌骨に付着する舌骨上筋の名称を答えなさい。
()
2. オトガイ下三角の二辺を構成する筋の名称を答えなさい。
() ()
3. 舌骨上筋群のうちの二腹筋で、2つの筋腹を支配する神経が異なる筋の名称を答えなさい。
()
4. 顎下三角の二辺を構成する筋の名称を答えなさい。
() ()
5. 乳突切痕に起始する舌骨上筋の名称を答えなさい。
()
6. 茎状突起に起始し、顔面神経に支配される舌骨上筋の名称を答えなさい。
()
7. 舌骨上筋群の一つで、口腔隔膜の一部を構成する筋の名称を答えなさい。
()
8. 顎関節の関節円板にも停止する咀嚼筋の名称を答えなさい。
()
9. 側頭窩を満たし、下顎を後退させる際に作用する筋の名称を答えなさい。
()
10. アキレス腱を停止腱とする筋の総称名を答えなさい。
()

次の筋に関する設問をよく読み、該当する語句を()に答えなさい。

1) この筋は翼突下顎縫線にも起始部をもち、耳下腺管が貫通する。

この筋の名称を答えなさい。()

また、この筋の支配神経を答えなさい。()

2) この筋は二腹筋の一部を構成し、顔面神経に支配される。

この筋の名称を正確に答えなさい。()

さらにその起始部を答えなさい。()

3) この筋は咀嚼筋の一つで、側頭窩を満たしている。

この筋の下顎に対する作用(働き)を2つ答えなさい。()()

4) この筋は咀嚼筋の一つで、左右両側が同時に作用する時と片側だけが作用する時では下顎に対する運動が異なる。この筋の名称を答えなさい。()

また、その支配神経を答えなさい。()

5) この筋は下顎骨に起始し舌骨に停止する筋であり、舌下神経に支配される。

この筋の名称を答えなさい。()

また、この筋の起始部の名称を答えなさい。()

6) 外舌筋のうち、下顎骨に起始しない筋を2つ答えなさい。

()()

7) 「 ×舌筋」と呼称される筋のうち、舌下神経に支配されないことから舌の運動に関与しないとされる「 ×舌筋」の名称を答えなさい。()

また、この筋による運動が生じる部位の名称を答えなさい。()

8) 口蓋筋のうち、この筋だけは支配神経が異なる。この筋の名称を答えなさい。()

また、この筋の支配神経を答えなさい。()

9) この三角は左右の顎二腹筋前腹と舌骨を三辺としている。この三角の名称を答えなさい。

()

また、この顎二腹筋前腹と同じ神経で支配される筋の名称を答えなさい。()

10) この三角は左右に一对あり、それぞれに唾液腺の一つが収まっている。この三角の三辺は顎二腹筋の前腹と後腹・下顎底から構成されている。この三角の名称を答えなさい。()

また、その唾液腺の名称を答えなさい。()

次の文章が正しいか、誤っているかを で選択し、その根拠を具体的に記述しなさい。

1) 下顎骨には歯槽部という部位はあるが、上顎骨にはない。

正 誤

2) 骨口蓋は左右の口蓋骨水平板からなり、口蓋全体を裏打ちしている。

正 誤

3) 咀嚼筋はすべて下顎骨に停止する。

正 誤

4) 外舌筋はすべて下顎骨に起始し、その運動は下顎神経に支配される。

正 誤

5) 顎舌骨筋と顎二腹筋は同じ神経で支配される。

正 誤

次の文章を読んで、該当する部位あるいは筋の名称を答えなさい。

1) 副鼻腔の一つで、半月裂孔を通して鼻腔と交通しているのはどこか。

2) 側頭骨にあって、舌・舌骨・咽頭に向う筋が起始するのはどこか。

3) 顎動脈が到達し、鼻腔・口腔・眼窩などと交通しているのはどこか。

4) 下顎骨の下顎枝にあって、側頭骨と関節をつくるのはどこか。

5) 咀嚼筋の一部・顎動脈・翼突筋静脈叢などをみることができるのはどこか。

6) 顎舌骨筋神経に支配される筋のうち、顎下三角の1辺を構成する筋は何か。

7) 咀嚼筋のうち、下顎骨の外面に停止する筋は何か。

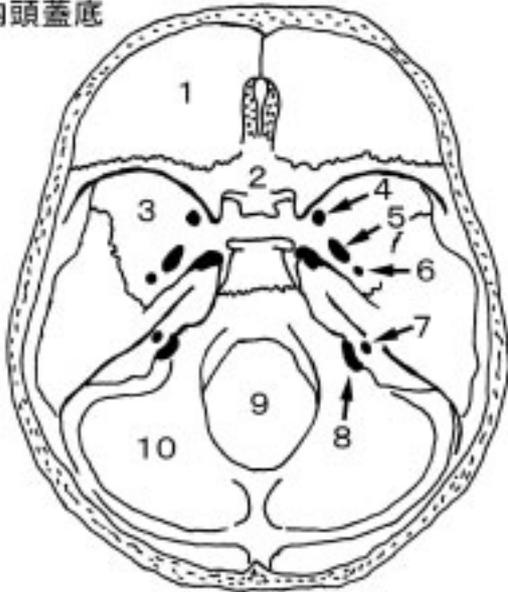
8) 顔面神経に支配され、舌骨に停止する二腹筋の一部を構成する筋は何か。

9) 舌の運動に関係し、下顎骨に起始する筋は何か。

10) 下顎骨の内面にみられる粗面(ザラザラした面)に停止する筋は何か。

次の2つの模式図で1 - 14の番号に該当する設問に答えなさい。

内頭蓋底



番号1：この骨の名称を答えなさい。

番号2：この骨の名称を答えなさい。

番号3：この部は番号2の骨の一部である。
この部の名称を答えなさい。

番号4：この孔の名称を答えなさい。

番号5：この孔の名称を答えなさい。

番号6：この孔の名称を答えなさい。

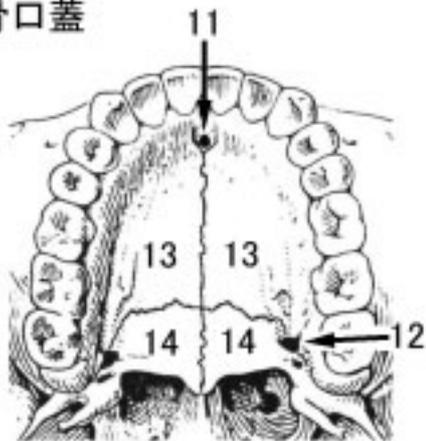
番号7：この孔の名称を答えなさい。

番号8：この孔の名称を答えなさい。

番号9：この孔の名称を答えなさい。

番号10：この骨の名称を答えなさい。

骨口蓋



番号11：この孔の名称を答えなさい。

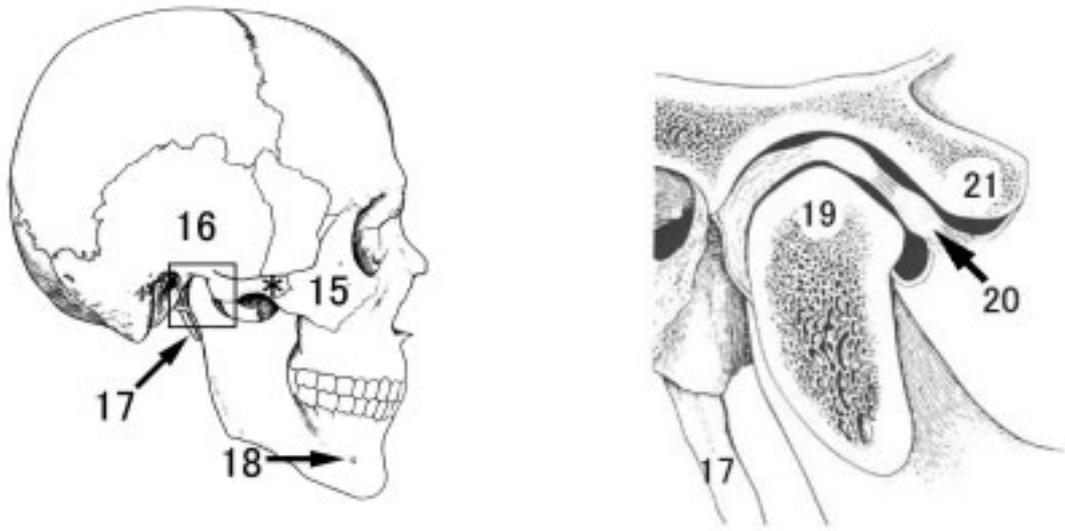
また、この孔は上方へたどるとどこと通じていますか。その名称を答えなさい。

番号12：この孔の名称を答えなさい。

番号13：この部の骨の名称を答えなさい。

番号14：この部の骨の名称を答えなさい。

下の左図は頭蓋の側面を、右図は左図の四角で囲まれた部位の断面を示します。
 15 - 21 の番号に該当する設問に答えなさい。



番号 15 : この骨の名称を答えなさい。 _____

番号 16 : この骨の名称を答えなさい。 _____

番号 15 と 16 が連結してできる米印(*)の部位の名称を答えなさい。 _____

番号 17 : この突起の名称を答えなさい。 _____

番号 18 : この孔の名称を答えなさい。 _____

また、この孔と管で連絡している別の孔の名称を答えなさい。 _____

番号 19 : この部位の名称を答えなさい。 _____

番号 20 : この結合組織からなる弓状の構造物の名称を答えなさい。 _____

番号 21 : この部位の名称を答えなさい。 _____

次の文章で該当する骨の名称を答えなさい。

1) 「第 1 頸椎」の他の呼び名 _____

2) 肩関節を構成するすべての骨の名称 _____

3) 「腰骨(こしぼね)」と称する骨の名称 _____

4) 「すね」で触れることのできる骨の名称 _____

次の文章をよく読んで、該当する構造物の名称を答えなさい。

1) この筋には口輪筋や頬筋など複数の筋が含まれ、その運動は脳神経で支配されている。

この筋の名称（総称名） _____

この脳神経の名称 _____

この脳神経が頭蓋の中から出現する孔の名称 _____

2) ここは下顎枝の外面に位置し、咀嚼筋の一つが付着する。

付着部位の名称 _____ 付着する筋の名称 _____

3) この筋は咀嚼筋の一つで、下顎骨を後退させる際にその一部の筋束が作用するといわれている。

この筋の名称 _____

この筋が下顎骨に停止する部位の名称 _____

これに対抗して下顎骨の前方移動時の主作用筋の名称 _____

4) これら筋は外舌筋に属する。（すべてを答えなさい。）

これらの筋の名称 _____

5) この筋は舌骨上筋群に属し、中間腱をもつことが特徴であり、起始する部位が異なる。

筋の名称	起始する部位の名称
------	-----------

_____	_____
-------	-------

_____	_____
-------	-------

6) 上記5) で答えた筋を2辺としてできる筋間隙には複数の臓器がみられる。

この筋間隙の名称 _____

ここにみられる臓器の名称（一つ） _____

7) 「肩こり」で話題になる筋の名称 _____

8) 「力こぶ」をつくる筋の名称 _____

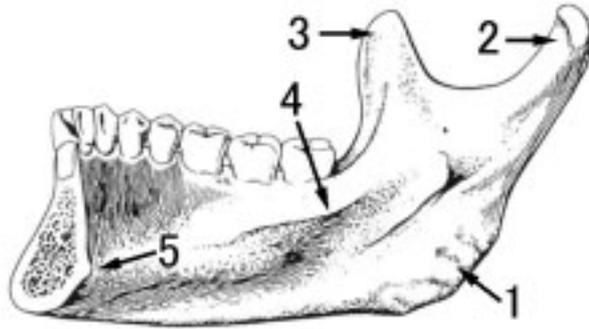
9) 「太もも」の前面でみられ、筋頭を複数もつ巨大な筋の名称 _____

10) 「ふくらはぎ」の高まりを作る2つの筋の名称とその共通した停止腱の名称

筋の名称 _____

停止腱の名称 _____

I . 次の模式図は下顎骨右半分の内側面を示す。設問に答えなさい。



1 . この骨が関節で連結している骨の名称を答えなさい。

その関節の名称を答えなさい。

2 . 番号 1 の部位の名称を答えなさい。

この部位に付着する筋の名称を答えなさい。

この筋の支配神経の名称を答えなさい。

3 . 番号 2 の凹みの部位の名称を答えなさい。

この部位に付着する筋の名称を答えなさい。

4 . 番号 3 の部位の名称を答えなさい。

この部位に付着する筋の名称を答えなさい。

この筋が収縮すると、この骨にどのような運動作用が生じるかを簡単に記述しなさい。

5 . 番号 4 の隆起している部位の名称を答えなさい。

この部位に起始する筋の名称を答えなさい。

この筋の停止する部位の名称を 2 つ答えなさい。

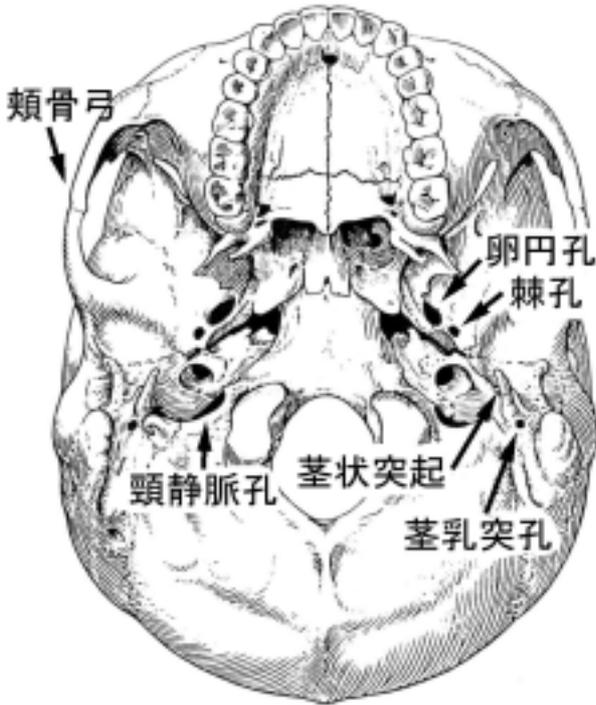
この筋を直接支配する末端の神経の名称を答えなさい。

この同じ支配神経によって支配される他の筋の名称を正確に答えなさい。

6 . 番号 5 は下顎骨の正中部にあつて、小さい突出部である。この部位の名称を答えなさい。

この部位に起始する筋の名称を 2 つ答えなさい。

II. 次の外頭蓋底の模式図を参考にして、設問に答えなさい。



1. 頬骨弓を構成する骨の名称を答えなさい。

この部位に起始する筋が停止する部位の名称を答えなさい。

2. 卵円孔と棘孔がみられる骨の名称を答えなさい。

卵円孔を通過した運動神経が支配する筋のうち、咀嚼筋以外の筋を2つ答えなさい。

卵円孔を通過した知覚神経がオトガイ神経として出現するまでに通過する孔・管の名称を3つ答えなさい。

3. 棘孔を通過する動脈と神経の名称を答えなさい。

動脈名： _____

神経名： _____

この動脈は顎動脈から分枝するが、顎動脈はこの動脈以外に多くの動脈を分枝する。顎動脈から分枝した動脈が最初に通過する孔・管・裂などの名称を動脈の名称とともに2組答えなさい。

_____ - _____

_____ - _____

4. 茎状突起と茎乳突起がみられる骨の名称を答えなさい。

茎状突起に起始する筋とその支配神経の名称を2組答えなさい。

_____ - _____

_____ - _____

5. 茎乳突起にあらわれる神経の名称を答えなさい。

この神経に支配される筋のうち、頸部で板状にみられる皮筋の名称を答えなさい。

6. 頸静脈孔は2つの骨の間に位置する。その2つの骨の名称を答えなさい。

頸静脈孔では2つの静脈が連結する。その2つの静脈の名称を答えなさい。

頸静脈孔を通過する3つの脳神経の名称を答えなさい。

この3つの脳神経のうち、運動神経だけからなる脳神経が支配する筋の名称を1つ答えなさい。

1. 次の部位がみられる骨の名称を答え、同時に付着(起始あるいは停止)する筋の名称、あるいは通過する神経あるいは脈管の名称を一つ答えなさい。

	骨の名称	筋、神経あるいは脈管のいずれか一つの名称
オトガイ孔		
卵円孔		
茎乳突孔		
翼突筋窩		
翼突筋粗面		
正円孔		
茎状突起		
歯槽孔		
翼突窩		
筋突起		
棘孔		
乳様突起		
二腹筋窩		
オトガイ棘		
乳突切痕		

2. 次の文章を読んで、それに該当する筋の名称と支配神経の名称を答えなさい。

1) この筋は頬骨弓に起始し、下顎角の外面に呈する。

筋： _____ 支配神経： _____

2) この筋は下顎骨の内面に起始し、その支配神経は顎二腹筋前腹と同じ神経である。

筋： _____ 支配神経： _____

3) この筋は舌に停止する外舌筋の一つで、舌骨に起始する。

筋： _____ 支配神経： _____

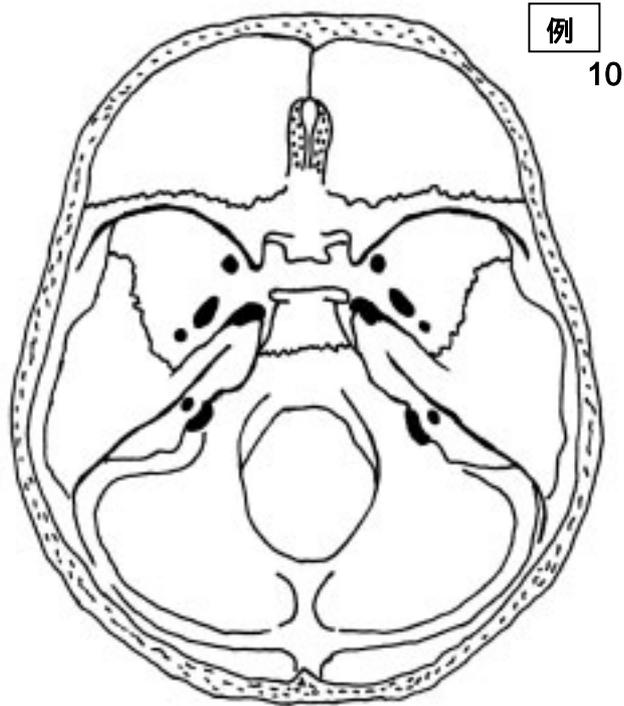
4) この筋は口蓋帆を構成する5つの筋のうちの一つで、他の4つの筋の支配神経と異なる神経で運動作用を支配されている。

筋： _____ 支配神経： _____

5) この筋は舌骨に停止し、表情筋と同じ神経支配を受ける。

筋： _____ 支配神経： _____

3. 次に示す内頭蓋底の模式図を参考にして、設問に答えなさい。



1) 「1～5の番号と矢印」を使って、自分の理解している構造あるいは部位を5つ示しなさい。

2) 上記で示した5つの構造あるいは部位の名称とそこに関連する神経・脈管などを一つ答えなさい。

	構造あるいは部位の名称	関連するものの名称
番号1 :	_____	_____
番号2 :	_____	_____
番号3 :	_____	_____
番号4 :	_____	_____
番号5 :	_____	_____

説明文を読んで、以下の問いに答えなさい。

1 . この筋は上顎と下顎の第 2 ・ 第 3 大臼歯の歯槽隆起と翼突下顎縫線に起始し、口角部に停止する。

1) この筋の名称を答えなさい。 _____

2) この筋の支配神経を答えなさい。 _____

3) この筋を貫通するもの（構造物）を答えなさい。 _____

2 . この筋は噛み締めた時、頬部でその動きを触れることができる。

1) この筋の名称を答えなさい。 _____

2) この筋が起始する頭蓋の部位を答えなさい。 _____

3) この起始部を構成する骨の名称とその部位の名称を答えなさい。

骨の名称 _____ : 部位の名称 _____

骨の名称 _____ : 部位の名称 _____

4) この筋が停止する骨の名称とその部位の名称を答えなさい。

骨の名称 _____ : 部位の名称 _____

5) この筋の主な作用について、何がどのように運動するか簡潔に答えなさい。

3 . この筋が両側同時に作用すると、下顎を前方へ引き出す。

1) この筋の名称を答えなさい。 _____

2) この筋が停止する部位すべてを答えなさい。

3) この筋の右側だけが作用すると、何がどのように運動するか簡潔に答えなさい。

4 . この筋は扇状で側頭窩を満たしている。

1) この筋の停止する骨の名称とその部位を答えなさい。

骨の名称 _____ : 部位の名称 _____

2) この筋の起始部から停止部までの筋束の走行を考慮しつつ、何がどのように運動するかを簡潔に答えなさい。

5 . この筋は側頭下窩で翼突下顎隙の内側壁を構成し、下顎骨内面に停止する。

1) この筋の名称を答えなさい。

2) この筋が起始する蝶形骨の主要な部位の名称を答えなさい。

3) この筋が停止する下顎骨の部位の名称を答えなさい。

6 . この筋は二腹筋に属し、前後で支配神経が異なることが特徴である。

1) この筋の名称を答えなさい。

2) この筋の二腹が起始する骨の名称とその部位を答えなさい。

骨の名称 _____ : 部位の名称 _____

骨の名称 _____ : 部位の名称 _____

3) この二腹の支配神経を答えなさい。

4) この二腹を 2 辺として構成される筋間隙 (三角) の名称と、もう 1 辺の名称を答えなさい。

筋間隙 (三角) の名称 _____ : もう 1 辺の名称 _____

5) この三角にみられる臓器を 1 つ答えなさい。

7 . この筋は下顎骨内面に起し、板状の筋であり、口腔隔膜にもなる。

1) この筋の名称を答えなさい。 _____

2) この筋が起しする部位の名称を答えなさい。 _____

3) この筋が停止する部位の名称を答えなさい。

4) この筋の運動を直接支配する神経が、同時に支配する舌骨上筋を正確に答えなさい。

8 . この筋は舌骨上筋の一つで、下顎体の内面に起しする。同じ部位からは舌へ向う筋も起しする。

1) この筋の名称を答えなさい。 _____

2) この筋が起しする部位の名称を答えなさい。 _____

3) この筋を支配する脳神経を答えなさい。 _____

4) 「同じ部位からは舌へ向う筋」の名称を答えなさい。 _____

9 . この筋間隙（三角）はアゴの下にみられる。

1) この三角を構成する3辺をすべて答えなさい。

2) この筋間隙（三角）の底（下層）にみられる筋の名称を答えなさい。

10 . この筋は側頸部でみられ、二頭筋に分類される。

1) この筋の名称を答えなさい。 _____

2) この筋頭が起しする骨の名称を答えなさい。 _____

1. 上顎骨に関連する次の設問に答えなさい。

1) 上顎骨は含気骨に属するが、その他の含気骨をすべて答えなさい。また、その含気骨のうち副鼻腔をもたない骨を で囲みなさい。

2) 上顎骨にみられる空所の名称を答え、またその鼻腔側にみられる大きな出入口の名称を答えなさい。

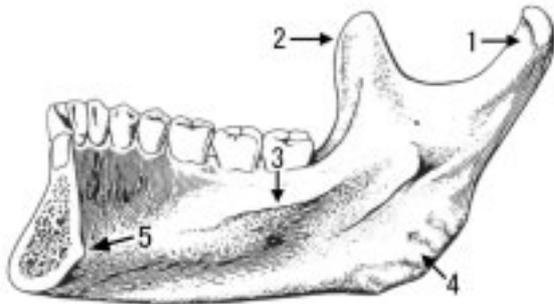
3) この大きな出入口は生体では他の骨や粘膜によって狭くなり、鼻腔と交通している。その狭くしている骨の名称を2つ答え、また生体でみられる狭い出入口の名称を答えなさい。

4) 上顎骨にみられる4つの突起の名称を答え、またもう一方の上顎骨と接続する突起を で囲みなさい。

5) このように上顎骨は対性を示すが、頭蓋骨のうち不對性の骨を3つ答えなさい。

2. 下顎骨に関連する次の設問に答えなさい。

下図は下顎骨の右側半の内面を示す。



1) **番号1**は関節突起を示し、側頭骨と顎関節を構成する。右側の関節突起を軸にして下顎骨を右側へ回転運動する際に作用する主要な筋の名称を答えなさい。

2) **番号2**は筋突起を示し、強大な側頭筋が停止する。側頭筋が埋め尽くす頭蓋の部位の名称を答えなさい。

3) **番号3**は顎舌骨筋線を示し、その筋が起始する部位で、舌骨上筋に分類される。その舌骨上筋のうち下顎骨に起始しない筋の名称とその起始する部位がみられる骨の名称を答えなさい。

筋の名称： _____

骨の名称： _____

4) **番号4**は翼突筋粗面を示し、内側翼突筋が停止する。下顎枝外面にも同様の粗面がみられる。その外面にみられる粗面の名称と停止する筋の下顎運動における作用を答えなさい。

5) **番号5**はオトガイ棘を示し、オトガイ舌筋とオトガイ舌骨筋の2筋が起始し、両者とも第XII脳神経支配である。この神経で支配される他の外舌筋をすべて答えなさい。

3. 次の組合せで正しいものには を、誤っているものにはその根拠を簡潔に記述しなさい。

() 卵円孔 - 三叉神経

: _____

() 卵円孔 - 蝶形骨

: _____

() 棘孔 - 側頭骨

: _____

() 棘孔 - 眼神経

: _____

() 頸静脈孔 - 舌咽神経

: _____

() 齒槽孔 - 下齒槽神経

: _____

() 二腹筋窩 - 顎二腹筋後腹 :

() 二腹筋窩 - 側頭骨

: _____

() 乳突切痕 - 顎二腹筋後腹

: _____

() 顎二腹筋前腹 - 下顎神経

: _____

() 表情筋 - 顔面神経

: _____

() 顎舌骨筋 - 顔面神経

: _____

() 翼口蓋窩 - 下顎神経

: _____

() 翼突窩 - 外側翼突筋

: _____

() 翼突筋窩 - 内側翼突筋

: _____

() 翼突管 - 下顎骨

: _____

() 眼窩下孔 - 上顎骨

: _____

1. 次の部位がみられる骨の名称を答え、また関係する構造物（筋、神経、脈管など）を答えなさい。

	骨の名称	関係する構造物（一つだけ）
1) 眼窩下孔	_____	_____
2) 乳突切痕	_____	_____
3) 卵円孔	_____	_____
4) 歯槽孔	_____	_____
5) 内耳孔	_____	_____
6) オトガイ孔	_____	_____
7) 二腹筋窩	_____	_____
8) 茎状突起	_____	_____
9) 筋突起	_____	_____
10) 正円孔	_____	_____
11) 翼突管	_____	_____
12) 棘孔	_____	_____
13) 乳様突起	_____	_____
14) 茎乳突孔	_____	_____
15) 舟状窩	_____	_____

2. 次のものは異なる2つの骨が関係する。それら骨の名称を答えなさい。

	一方の骨の名称	他方の骨の名称
1) 顎関節	_____	_____
2) 横口蓋縫合	_____	_____
3) 頸静脈孔	_____	_____
4) 頬骨弓	_____	_____
5) 矢状縫合	_____	_____

3. 次の顎関節の運動に関する問いに答えなさい。

1) 顎関節の運動は2つの運動から成り立っている。その運動を答えなさい。

2) 下顎を後退させる筋は何か。 _____

3) この後退させる筋が停止する部位はどこか。 _____

4) 下顎を前方移動させる筋は何か。 _____

5) 下顎が前方移動する際に、この筋が動作する条件を答えなさい。

4. 次の文章は誤っている語句を一つ含んでいる。その誤っている語句を（誤： ）に、また正しい語句を（正： ）に記入しなさい。ただし、文章の主語は正しいものとする。

また、その誤っている語句を用いて、誤っている根拠を簡潔に記述しなさい。

例) 肘関節は単関節である。 (誤： 単関節) (正： 複関節)

理由： 単関節は2つの骨の間での関節で一つの関節を持つが、肘関節は上腕骨、橈骨、尺骨からなる複数の関節をもつ複関節である。

1) 顎下腺はオトガイ下三角に位置し、その三辺は顎二腹筋前腹と後腹および下顎底からなる。

(誤：) (正：)

理由： _____

2) 内側翼突筋は翼突窩に起始し、筋突起に停止する。

(誤：) (正：)

理由： _____

3) 顎二腹筋前腹はオトガイ棘に起始し、舌骨に停止する。

(誤：) (正：)

理由： _____

4) 顎二腹筋後腹は乳様突起に起始し、舌骨に停止する。

(誤：) (正：)

理由： _____

5) 顎舌骨筋は下顎角に起始し、顎舌骨筋縫線と舌骨に停止する。

(誤：) (正：)

理由： _____

6) 顎舌骨筋の支配神経は顎舌骨筋神経で、これは顎二腹筋後腹の支配神経でもある。

(誤：) (正：)

理由： _____

7) 茎突舌筋の支配神経は舌下神経で、これは口蓋帆張筋の支配神経でもある。

(誤：) (正：)

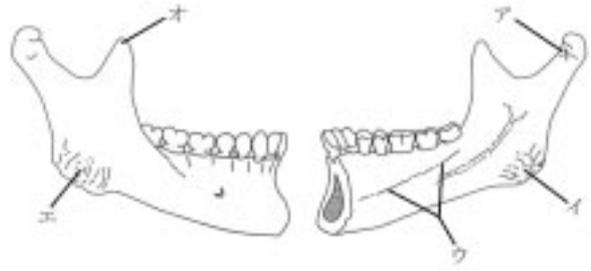
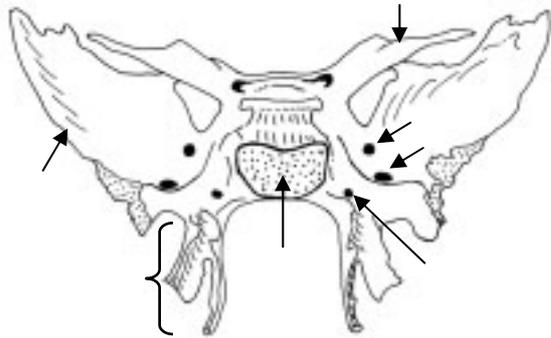
理由： _____

8) 頬筋は表情筋に属し、その支配神経は顔面神経で、これはオトガイ舌骨筋の支配神経でもある。

(誤：) (正：)

理由： _____

1. 次の模式図に関連する問いに答えなさい。



- この模式図の示す骨の名称は？

- _____
で示す部位の名称は？

- _____
で示す部位の名称は？

- また、この部位を通過するものは何か？

- _____
で示す部位の名称は？

- また、この部位を通過するものは何か？

- _____
で示す部位の名称は？

- _____
で示す部位が連結する骨の名称は？

- _____
で示す部位の名称は？

- _____
で示す部位の名称は？

- アに付着する筋の名称は？

- また、この部位の名称は？

- イで示す部位の名称は？

- また、この部位に付着する筋の作用は？

- ウで示す部位の名称は？

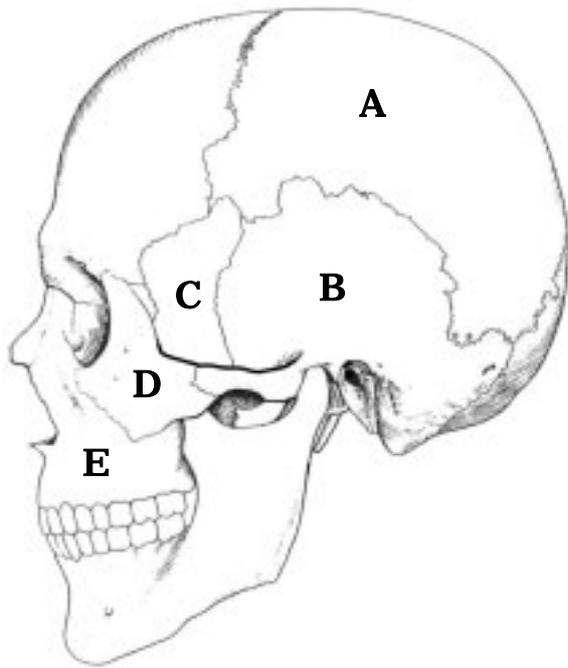
- また、この部位に付着する筋と同じ神経で支配される筋の名称は？

- エで示す部位の名称は？

- また、この部位に付着する筋の名称は？

- オで示す部位の名称は？

- また、この部位に付着する筋の名称は？



・ A の骨の名称は？

また、この骨と前頭骨との連結の名称は？

・ B の骨の名称は？

また、この骨にみられる空洞の名称は？

・ C の骨の名称は？

・ D の骨の名称は？

・ E の骨の名称は？

また、この骨で歯を容れる部位の名称は？

2 . 次の骨格筋に関連する問いに答えなさい。

1) 咬筋が起始する部位の名称は？

2) 顎二腹筋の前腹が起始する部位の名称は？

また、この筋の運動を支配する神経の名称は？

3) 顎二腹筋の後腹が起始する部位の名称は？

また、この筋の運動を支配する神経の名称は？

顎二腹筋の後腹と同様に、側頭骨に起始し舌骨に停止する筋の名称は？

この筋が側頭骨で起始する部位の名称は？

4) 下顎骨に起始して舌に停止する筋の名称は？

また、この筋の起始する部位の名称は？

さらに、この筋の運動を支配する神経の名称は？

3. 次の口蓋に関する問いに答えなさい。

1) 口蓋の骨格となる部位の名称は? _____

また、この部位を構成する骨の名称? _____

2) 骨格を持たない口蓋の一部の名称は? _____

また、この部位を構成する筋を5つ挙げなさい。

4. 次の筋間隙に関する問いに答えなさい。

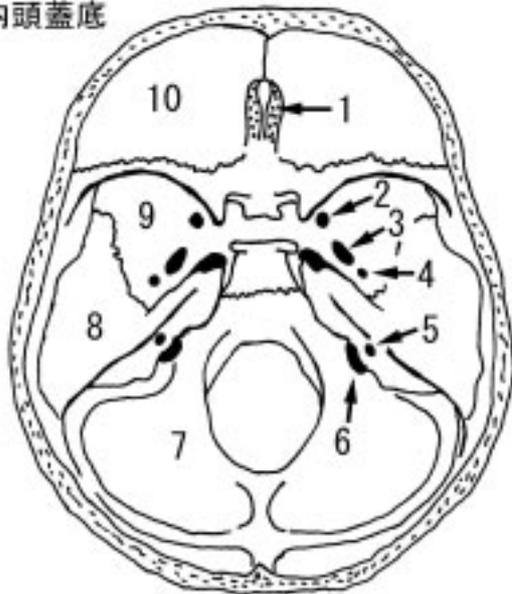
1) 顎二腹筋と下顎骨を三辺とする筋間隙の名称は? _____

2) 左右の顎二腹筋前腹と舌骨を三辺とする筋間隙の名称は? _____

3) 舌神経、下歯槽神経、下歯槽動脈などを容れ、
内側翼突筋や外側翼突筋などで囲まれた筋間隙の名称は?

1. 次の内頭蓋底の模式図に関する問いに答えなさい。

内頭蓋底



1) 番号 1 の小孔を通過する神経は？

2) 番号 2 の孔を通過した神経が通過直後に分枝し、さらにその分枝した神経が上顎骨へ進入する孔は？

3) 番号 3 の孔に通過した神経が運動を支配する筋のうち、舌骨に停止する筋は？

4) 番号 4 の孔を通過する動脈が分枝する根元の動脈は？

5) 番号 5 に進入する神経が運動を支配する筋のうち、茎状突起に起始する筋は？

6) 番号 6 を通過する神経が運動を支配する筋のうち、側頸筋に属する二頭筋は？

7) 開口時に作用する筋を支配する神経が番号 7 の骨を通過する部位は？

8) 番号 8 の骨と関節で連結する骨は？

9) 番号 9 の骨でみられ、眼窩と交通するのは？

10) 番号 10 の骨の前面に出現する神経と同じ脳神経に由来する神経が、顔面に出現する番号 10 以外の骨とその孔は？

_____ - _____
_____ - _____

2. 次の上顎骨に関する文章に該当するものを () に答えなさい。

- 1) 含気骨に分類される理由となる構造は？ ()
- 2) 1) の構造の底が最も低いとされる位置は？ ()
- 3) 上顎骨と連結して骨口蓋を構成する骨は？ ()
- 4) 歯の脱落により著しく吸収される部位は？ ()

3. 次の下顎骨に関する文章に該当するものを () に答えなさい。

- 1) 総入れ歯を作成する時に、その脱落の一因となりうる筋の付着位置に注意しなければならない。その筋の付着部は？ ()
- 2) 内面の下から 1/3 の高さに位置し、舌や舌骨に停止する筋が起始する部位は？ ()
- 3) 歯の脱落により著しく吸収される部位は？ ()

4. 次の咀嚼筋に関する問いに答えなさい。

1) 咬筋の起始部と、それを構成する骨と突起は？

起始部：_____

骨と突起：_____ 骨と突起：_____

2) 頭蓋の側頭面で、咬筋起始部の内側を満たす筋は？ また、その筋の下顎に対する運動は？

筋名：_____

運動：_____ 運動：_____

3) 下顎角において、咬筋の停止部と反対側に停止する筋とその停止部は？

筋名：_____ 停止部：_____

4) 開口時に下顎を前方へ引き出す運動を起こす筋は？ _____

また、閉口時に下顎を後退させる筋は？ _____

5. 次の関連する語句の組合せを完成させなさい。ただし、() には左右両方の語句に関連するものを記入しなさい。

1) 筋突起 - () - 咀嚼筋 - () - 翼突窩 - () -

舟状窩 - () - 下顎神経 - () - 顎二腹筋前腹 -

() - 下顎骨 - () - 下歯槽神経

2) 顎二腹筋後腹 - () - 側頭骨 - () - 顔面神経 -

() - 茎状突起 - () - 舌 - () -

オトガイ棘 - () - 舌骨 - () - 左右の顎二腹筋前腹

3) 副鼻腔 - () - 含気骨 - () - 蝶形骨 -

() - 下顎神経 - () - 顎舌骨筋 -

() - 下顎骨 - () - 側頭骨

1. 頭蓋の全景を眺めたとき、みられる突起を4つ挙げなさい。
 また、その突起が存在する骨とその突起に付着する筋を答えなさい。

突起の名称	骨の名称	筋の名称(1つ)

2. 蝶形骨に見られる孔・裂・管を4つ挙げ、交通する神経あるいは動脈の名称を答えなさい。

孔・裂・管の名称(4つ)	交通する神経あるいは動脈の名称

3. 上顎骨で見られる突起を4つ挙げ、それぞれの突起が連結する骨の名称を答えなさい。

突起の名称(4つ)	連結する骨の名称(1つ)

4. 下顎骨に起始する筋を4つ挙げ、その起始する部位と支配神経の名称を答えなさい。

筋の名称	起始する部位の名称	支配神経の名称

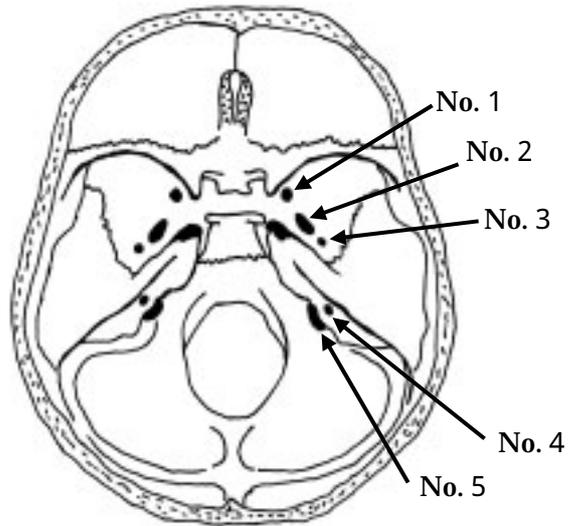
5. 下顎骨に停止する筋を4つ挙げ、その停止する部位の名称を答えなさい。

筋の名称(4つ)	停止部位の名称(1つ)

6. 舌骨上筋を挙げ、その支配神経を答えなさい。

筋の名称	支配神経の名称

1. 次の模式図で、矢印で示した孔の名称と通過するものすべてを答えなさい。

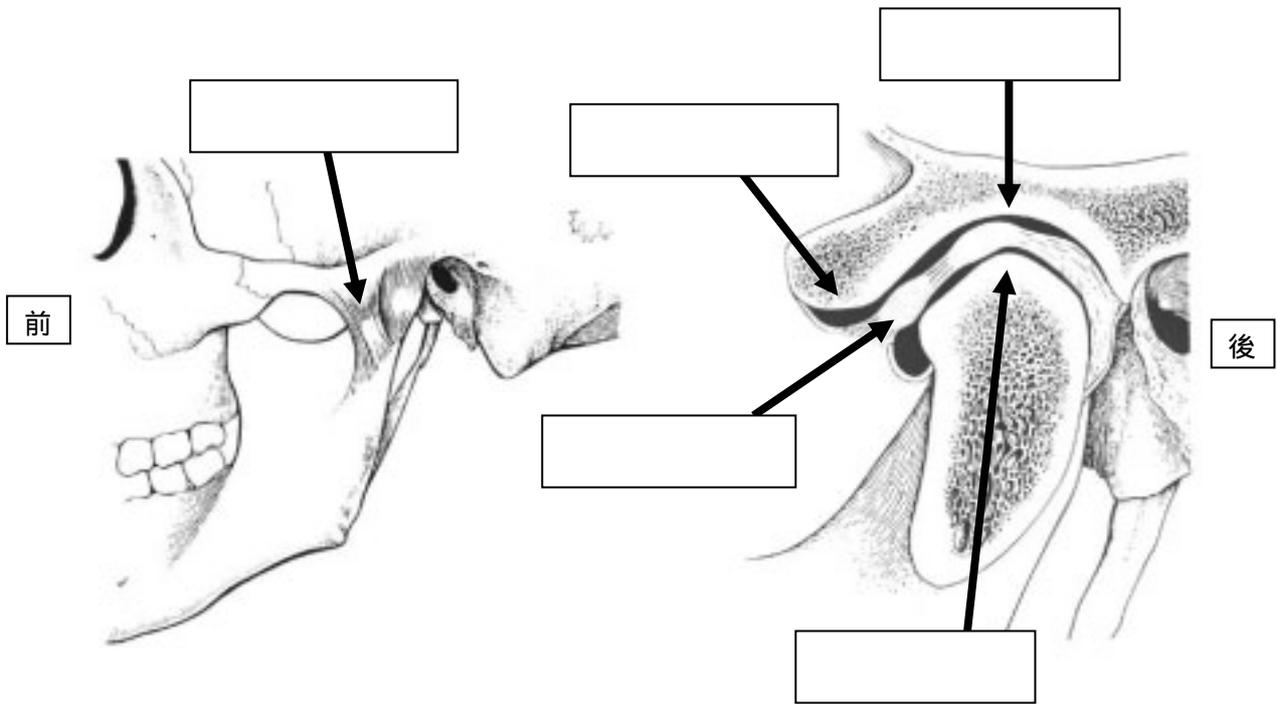


孔の名称	通過するもの(すべて)
No. 1 _____	_____
No. 2 _____	_____
No. 3 _____	_____
No. 4 _____	_____
No. 5 _____	_____

2. 次の下顎骨の右側半内面の模式図で、筋が付着する部位を5箇所矢印で示すと同時に、その部位の名称を答えなさい。また、その部位に付着する筋の名称を一つ答えなさい。



3. 次の顎関節の模式図で、矢印で示した構造の名称を答えなさい。



4. 次の筋に関する問いに答えなさい。

1) 咀嚼筋の名称を答えなさい。

_____	_____
_____	_____

2) 舌骨上筋を5つに分けた場合、その筋の名称とその支配神経を答えなさい。

なお、下顎神経に由来する支配神経については、最終の支配神経を答えなさい。

筋の名称	支配神経
_____	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____

3) 外舌筋の名称とその支配神経を答えなさい。

支配神経： _____

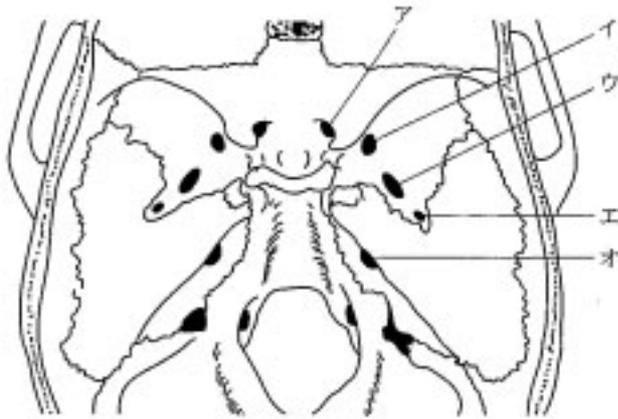
4) 口蓋帆で見られる筋の名称を答えなさい。

5) 上の設問4)で唯一支配神経が異なる筋の名称とその支配神経を答えなさい。

筋の名称： _____

支配神経： _____

1. 次の内頭蓋底の模式図に関する問いに答えなさい。



1) 右図のア～オの名称を答えなさい。

- ア: _____
- イ: _____
- ウ: _____
- エ: _____
- オ: _____

2) アの部位は頭蓋腔からどこへ通じているのか、答えなさい。 _____

3) イの部位を通過する神経が口腔の前方へ到達するための経路を完成させなさい。

(イ) () () 鼻腔 鼻中隔
 () () 口腔

4) ウの部位を通過する神経で支配され、開口時に作用する筋を答えなさい。

ウの部位を通過する神経で支配され、閉口時に作用する筋を答えなさい。

5) エの部位は頭蓋腔からどこへ通じているのか、答えなさい。 _____

6) オの部位を通過する神経が作用した時、口腔でどのようなことが引起されるか、答えなさい。

また、その解剖学的根拠（理由）を簡潔に記述しなさい。

引起される現象: _____

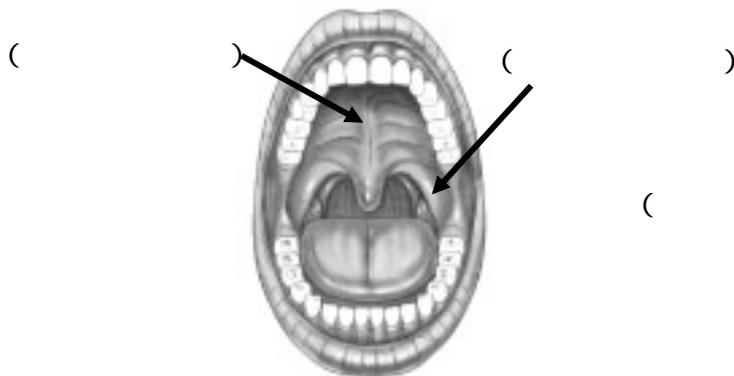
解剖学的根拠（理由）: _____

2. 次の機能を支配する神経が通過する部位（孔・管・裂など）とその部位がみられる骨の名称を答えなさい。 ただし、支配する神経が通過する最後の孔・管・裂などの名称と骨の名称を答えること。
（2つの骨を答えなければならないこともある。）

	孔・管・裂などの名称	骨の名称
内側翼突筋の運動		
茎突舌骨筋の運動		
顎二腹筋前腹の運動		
口輪筋の運動		
僧帽筋の運動		
舌の運動		
口蓋の感覚		
下唇の感覚		
下顎第1大臼歯の感覚		
顎下腺唾液の分泌		

3. 次の「口腔・咽頭・喉頭」に関する問いに答えなさい。

1) 口腔の模式図の()に適切な名称を記入しなさい。



2) 口腔底の境界ともいえる筋を答えなさい。 _____

3) 口腔前庭に唾液を分泌する大唾液腺を答えなさい。 _____

4) ワルダイエルの咽頭輪を構成する器官を答えなさい。

1. 次の部位が観察される骨の名称と通過する神経の名称一つを答え、さらにその神経の性質をすべて答えなさい。ただし、神経の性質は、運動、知覚、味覚、交感、副交感で記入しなさい。

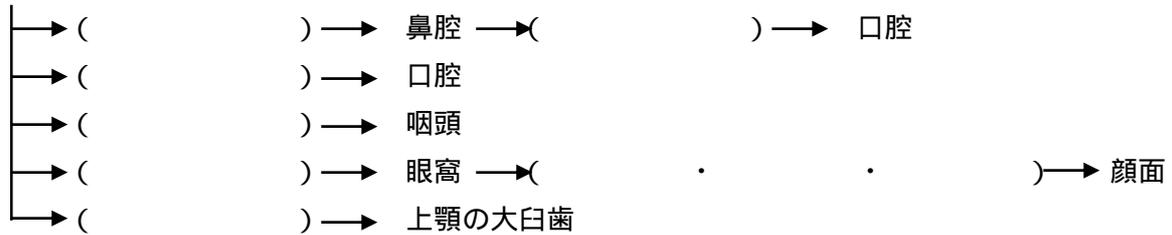
部 位	骨の名称	一つの神経の名称	神経のすべて性質
錐体鼓室裂			
翼突管			
茎乳突孔			
齒槽孔			
眼窩下溝			
切歯管			
下顎管			
上眼窩裂			
卵円孔			
内耳孔			

2. 次の骨格筋が起始あるいは停止する部位と骨の名称および支配する脳神経の名称を答えなさい。

骨格筋の起始と停止	部位の名称	骨の名称	脳神経の名称
咬筋の起始			
側頭筋の停止			
内側翼突筋の停止			
外側翼突筋の停止			
顎二腹筋前腹の起始			
顎二腹筋後腹の起始			
顎舌骨筋の起始			
オトガイ舌骨筋の起始			
茎突舌骨筋の起始			

3. 翼口蓋窩から、脈管や神経が次の部位と交通する際に通過する孔・管・裂などを答えなさい。

翼口蓋窩



4. 内頭蓋底を観察したとき、蝶形骨と連結する骨の名称を4つ答えなさい。

連結する骨の名称： _____

5. 内頭蓋底を観察したとき、運動ニューロンを含む脳神経が通過する孔・管・裂を答えなさい。

6. 舌の運動に関わる骨格筋を6つ答えなさい。

7. 開口運動で、下顎骨を前方へ移動させる筋と後方へ移動させる筋を答えなさい。

前方： _____ 後方： _____

開口の時に、顎関節でみられる運動を答えなさい。

8. 口腔底に分泌する大唾液腺に関わる節前ニューロンが通過する孔・管・裂それぞれを答えなさい。

孔： _____ 管： _____ 裂： _____

これらの大唾液腺の唾液が分泌される、口腔底の部位の名称を答えなさい。

1. 頭蓋で、次の脈管神経が通過する孔・管・裂などの名称と、その孔・管・裂などがみられる骨の名称を答えなさい。(注意：両方が正解で加点とします。)

	孔・管・裂などの名称	骨の名称
第1脳神経		
第2脳神経		
第5脳神経の第3枝		
第7・第8脳神経		
第12脳神経		
オトガイ神経		
後上歯槽動脈		
鼓索神経		
中硬膜動脈		
下歯槽動脈		
椎骨動脈		

2. 次の文章に該当する語句を答えなさい。

- 1) これは骨口蓋で左右の上顎骨を連結する。()
- 2) これは頭蓋冠の前頭骨と頭頂骨の間でみられ、生後満2年前後で閉塞する。()
- 3) これは2つの突起が頭蓋の側面で互いに連結して形成され、咀嚼筋の一つが起始する。()
- 4) これは2つの骨が互いに連結することで孔を形成し、迷走神経を頭蓋から送り出す。()
- 5) この突起は内部に蜂巣を持ち、鼓室・耳管を介して咽頭に通じ、また二頭筋が停止する。()
- 6) これは副鼻腔の一つで、生体では半月裂孔で鼻腔と連絡している。()
- 7) これは舌、舌骨、咽頭へ向う骨格筋が起始する部位で、靭帯も付着する。()
- 8) これは外頭蓋底の中部に位置し、内・外側板の2つをもつ。()
- 9) この突起は扇状の咀嚼筋が停止する。()
- 10) この突起は左右の骨にあり、歯を釘植により連結する。()
- 11) これは側頭骨と可動性に連結し、咀嚼筋の一つが停止する部位をもつ。()
- 12) これは左右の頭頂骨を連結する。()
- 13) これは側頭下窩の奥に位置し、口腔・鼻腔・眼窩など通じている。()
- 14) これは側頭骨にあって、顔面神経管の出口である。()

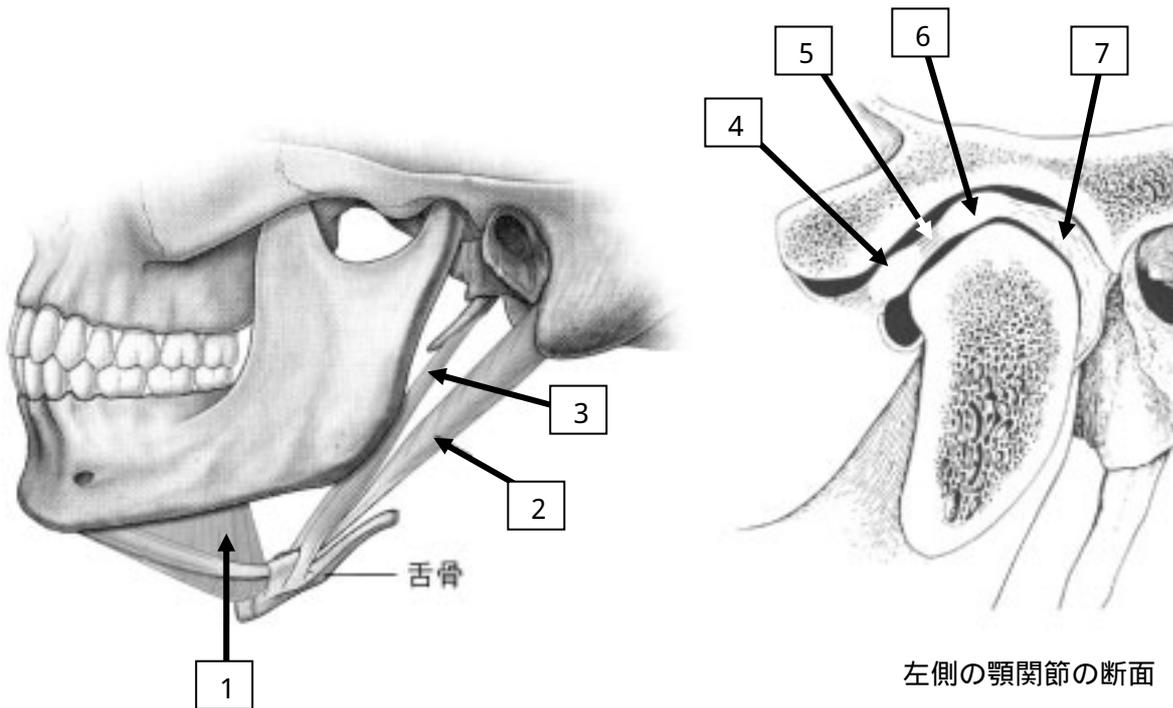
3. 次の骨格筋が起始する、あるいは停止する部位を答えなさい。

- 1) 顎二腹筋前腹の起始： _____
- 2) 外側翼突筋の停止： _____
- 3) 内側翼突筋の停止： _____
- 4) 側頭筋の停止： _____
- 5) 顎二腹筋後腹の起始： _____
- 6) 顎舌骨筋の起始： _____

4. 次の骨格筋の運動を支配する神経の名称を答えなさい。

- 1) オトガイ舌骨筋： _____
- 2) 頬筋： _____
- 3) 舌骨舌筋： _____
- 4) 口蓋帆挙筋： _____
- 5) 顎二腹筋前腹： _____
- 6) 茎突舌骨筋： _____
- 7) 外側翼突筋： _____
- 8) オトガイ舌筋： _____
- 9) 顎二腹筋後腹： _____
- 10) 肩甲舌骨筋： _____

5. 次の模式図で、矢印で示す部位の名称を解答欄に答えなさい。



左側の顎関節の断面

1		2	
3		4	
5		6	
7			

1. 次の三大唾液腺に関連した想起問題に答えなさい。

1) 三大唾液腺のうち、漿液性の唾液のみを分泌するのは何か。

その唾液は口腔のどこに分泌されるか。

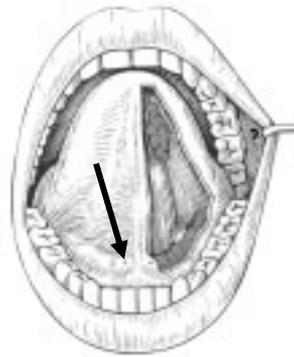
その唾液分泌を支配する副交感神経の

節前ニューロンと節後ニューロンがシナプス接続するのはどこか。

その節前ニューロンの由来する脳神経はなにか。

その脳神経が頭蓋骨を通過するのはどこか。

2) 次の模式図の矢印で示す部位は何か。



その部位のみに唾液を分泌する唾液腺は何か。

その唾液を分泌する導管が口腔底粘膜下で交差し、臨床上注意しなければならない神経は何か。

その唾液分泌を支配する副交感神経の

節前ニューロンと節後ニューロンがシナプス接続するのはどこか。

その節前ニューロンの由来する脳神経は何か。

2. 次の口腔に関係した問いに答えなさい。

1) 口腔は2つの部位に分かれる。その名称を答えなさい。

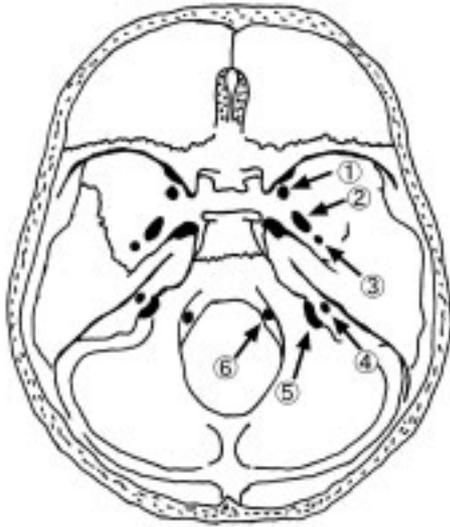
2) 味蕾がみられる舌乳頭は何か。一つ答えなさい。

3) 純漿液性の小唾液腺は何か。

4) 舌扁桃、口蓋扁桃、咽頭扁桃からなり、口腔・鼻腔からの病原体侵入に対する構造は何か。

5) 声門を開く唯一の筋は何か。

3. 次の内頭蓋底の模式図に関連した問いに答えなさい。



1) の部位を通過した神経が口蓋の前方と後方
に出現する孔はどこか。2つ答えなさい。

2) の部位を通過した神経が下唇に至るまでに
通る孔は何か。2つ答えなさい。

3) を通過する動脈が側頭下窩で交差する神経
は何か。

4) を通過した脳神経は聴覚に関係する筋を支配する。その筋は何か。

5) を通過した脳神経が側頭骨の茎乳突孔に至るまでにみられる神経節は何か。

6) を通過した脳神経が支配する二頭筋は何か。

7) を通過した脳神経は味覚を支配する。その支配する領域で見られる舌乳頭は何か。

8) を通過した脳神経は頸部を下行し、右側の喉頭筋を支配するために、ある動脈の腹側で分枝し背側へ反転し頸部を上行する。この反転した神経が引っ掛ける動脈は何か。

9) を通過した脳神経で支配され、側頭骨の茎状突起に付着する筋は何か。

10) を通過した神経に支配され、甲状軟骨に起始する筋は何か。

4. 次の文章に該当する骨の名称を答えなさい。

1) 顎二腹筋が起始する。

2) 平衡聴覚器を容れている。

3) 第1脳神経が貫通する。

4) 第5脳神経が分かれ、それぞれ貫通する。

5) 最も大きい副鼻腔をもつ。

5. 次の筋に関する選択問題で、正しい選択枝 (a , b , c , d , e) に を付けなさい

1) 開口時に収縮する筋肉はどれか。2つ選べ。

- a 咬筋
- b 側頭筋
- c 顎二腹筋
- d 内側翼突筋
- e 外側翼突筋

2) 開口運動と前方運動との両方に関与する筋はどれか。1つ選べ。

- a オトガイ舌骨筋
- b 外側翼突筋
- c 側頭筋(後部)
- d 顎舌骨筋
- e 顎二腹筋

3) 下顎運動と筋との組合せで正しいのはどれか。3つ選べ。

- | | |
|--------|---------|
| a 開口運動 | 咬筋 |
| b 閉口運動 | 内側翼突筋 |
| c 前方運動 | 外側翼突筋 |
| d 後方運動 | 側頭筋(後部) |
| e 側方運動 | 顎二腹筋 |

4) 下顎骨に起始するのはどれか。2つ選べ。

- a 外側翼突筋
- b 顎二腹筋前腹
- c 顎二腹筋後腹
- d 茎突舌骨筋
- e オトガイ舌骨筋

5) 突起に停止するのはどれか。2つ選べ。

- a 顎舌骨筋
- b 側頭筋
- c 外側翼突筋
- d 咬筋
- e 内側翼突筋

6) 下顎骨内面に付着するのはどれか。2つ選べ。

- a 内側翼突筋
- b 咬筋
- c 頬筋
- d 顎舌骨筋
- e 顎二腹筋後腹

7) 下顎骨外面に付着するのはどれか。1つ選べ。

- a 顎二腹筋前腹
- b オトガイ舌筋
- c 外側翼突筋
- d 内側翼突筋
- e 咬筋

8) 正しい組合せはどれか。2つ選べ。

- | | |
|--------|--------|
| a 翼突筋窩 | 内側翼突筋 |
| b 翼突窩 | 外側翼突筋 |
| c 茎状突起 | 顎二腹筋後腹 |
| d 筋突起 | 側頭筋 |
| e 二腹筋窩 | 顎二腹筋前腹 |

9) 正しい組合せはどれか。2つ選べ。

- | | |
|--------|--------|
| a 頬骨弓 | 側頭筋 |
| b 翼突窩 | 内側翼突筋 |
| c 乳突切痕 | 顎二腹筋前腹 |
| d 翼突筋窩 | 外側翼突筋 |
| e 筋突起 | 咬筋 |

10) 下顎神経に支配される筋の付着部はどれか。2つ選べ。

- a 翼突窩
- b 切歯窩
- c 茎状突起
- d 乳突切痕
- e 翼突筋窩

11) 下顎神経に支配されるのはどれか。2つ選べ。

- a 顎二腹筋前腹
- b 顎二腹筋後腹
- c 茎突舌骨筋
- d オトガイ舌骨筋
- e 顎舌骨筋

12) 顎舌骨筋と同じ神経に支配されるのはどれか。

1つ選べ。

- a 舌骨舌筋
- b 顎二腹筋後腹
- c 茎突舌骨筋
- d オトガイ舌骨筋
- e 顎二腹筋前腹

13) 正しい組合せはどれか。2つ選べ。

- | | |
|----------|------|
| a 表情筋 | 舌咽神経 |
| b 咬筋 | 舌下神経 |
| c 茎突舌骨筋 | 顔面神経 |
| d 顎二腹筋前腹 | 三叉神経 |
| e 茎突舌筋 | 迷走神経 |

14) 顔面神経に支配されるのはどれか。2つ選べ。

- a 口輪筋
- b 顎二腹筋前腹
- c 顎二腹筋後腹
- d オトガイ舌筋
- e 顎舌骨筋

15) 支配神経が異なるのはどれか。1つ選べ。

- a オトガイ舌筋
- b 茎突舌筋
- c 口蓋舌筋
- d 舌骨舌筋
- e 横舌筋

16) 口腔底を形成している筋はどれか。3つ選べ。

- a オトガイ舌筋
- b オトガイ舌骨筋
- c 顎舌骨筋
- d 顎二腹筋前腹
- e 舌骨舌筋

1. 次の**上顎骨**に関連した想起問題に答えなさい。

- 1) 上顎骨にみられる空洞は何か。()
- 2) この空洞はどこに通じているか。()
- 3) この空洞と同様に、上記2)で答えた部位に通じる空洞をもつ骨を3つ答えなさい。
() () ()
- 4) 上顎骨の一部を貫通する神経の名称と、貫通する孔の組合せを完成させなさい。
神経の名称() 孔の名称()
神経の名称() 孔の名称()

2. 次の**蝶形骨**に関連した想起問題に答えなさい。

1) 内頸動脈と顎動脈から分枝する動脈が貫通する部位はどこか。

- 内頸動脈の第1枝が貫通する管:()
顎動脈からの分枝が貫通する孔:()
顎動脈からの分枝が貫通する管:()

2) 卵円孔を通るニューロンが支配する筋を8つすべて答えなさい。

3) 翼突管を通るニューロンで支配される分泌腺を3つ答えなさい。

- () () ()

4) 蝶形骨体の後方に連結する骨で、椎骨動脈が貫通する孔を答えなさい。()

5) 蝶形骨体の後方に連結する骨で、甲状舌骨筋を支配する神経が貫通する管を答えなさい。
()

3. 次の**下顎骨**に関連した想起問題に答えなさい。

1) 下顎を前方へ移動する時、主に作用する筋の停止部位はどこか。()

2) 下顎を後方へ移動する時、主に作用する筋の停止部位はどこか。()

3) 下顎神経で支配される筋が起始する部位はどこか。

- () ()

4) 舌下神経で支配される筋が起始する部位はどこか。()

5) 側頭骨と頬骨の両方に起始し、浅部と深部からなる筋が停止する部位はどこか。
()

4. 次の**側頭骨**に関連した想起問題に答えなさい。

- 1) 鼓索神経が側頭下窩に出るのはどこか。()
- 2) 舌骨を後上方へ引き上げる働きをもつ筋が起始する部位はどこか。
() ()
- 3) 顎関節の関節窩を構成する部位はどこか。
() ()
- 4) 後頭骨との連結で出来る孔を答えなさい。()
- 5) 上記4)の孔を通過するニューロンで支配される唾液腺を答えなさい。()
- 6) 上記4)の孔で見られる脈管を答えなさい。()
- 7) 蝶形骨との連結で出来る孔を答えなさい。()

5. 次の**咀嚼筋**に関連した想起問題に答えなさい。

- 1) 咀嚼筋のうち、拮抗(対抗)する働きをもつ筋を答えなさい。
() ()
- 2) 上記1)で答えた筋が拮抗(対抗)する理由を簡潔に記述しなさい。

6. 次の**舌骨上筋**に関連した想起問題に答えなさい。

- 1) 下顎骨に付着しない筋を答えなさい。
() ()
- 2) 下顎骨に付着する筋を答えなさい。
() () ()
- 3) 舌下神経に支配される筋が起始する部位を答えなさい。()
- 4) 蝶形骨卵円孔を通過する運動ニューロンで支配される筋を答えなさい。
() ()
- 5) 口腔隔膜とも言われる筋は何か。()
- 6) 肩甲舌骨筋と同じ形状を示すのはどれか。()
- 7) 開口運動の時に、主に働く筋はどれか。すべて答えなさい。
() () ()

7. 次の**口蓋筋・喉頭筋・咽頭筋**に関連した想起問題に答えなさい。

- 1) 口蓋筋のうち、支配神経が異なるのはどれか。()
- 2) 上記1)で答えた筋の支配神経は何か。()
- 3) 喉頭筋のうち、支配神経が唯一異なる筋は何か。()
- 4) 上記3)で答えた筋を直接支配する神経は何か。()
- 5) 声門を開く唯一の筋は何か。()
- 6) 上記5)で答えた筋を支配する神経が、人体の右側で反転する部位はどこか。
()
- 7) 上咽頭収縮筋が起始する部位で、同時に起始する表情筋は何か。()
- 8) 上咽頭収縮筋と上記7)で答えた筋がともに起始する部位は何か。()
- 9) 下咽頭収縮筋が起始する2つの軟骨の名称を答えなさい。
() ()

8. 次の**顎関節・顎運動**に関連した想起問題に答えなさい。

- 1) 顎関節の関節頭を答えなさい。()
- 2) 上記1)で答えた関節頭がみられる突起に付着する筋を答えなさい。
()
- 3) 関節円板の3つの部位を答えなさい。
() () ()
- 4) 開口運動の時に、顎関節にみられる2つの基本的な運動を答えなさい。
() ()
- 5) 下顎を左側へ回転させる時に、最も強力に働く筋を正確に答えなさい。()

9. 次の**口腔**に関連した想起問題に答えなさい。

- 1) 舌乳頭のうち、味蕾をもつのはどれか。
() () ()
- 2) 固有口腔に分泌する三大唾液腺は何か。()
- 3) 上記2)で答えた唾液腺の分泌を支配する節前ニューロンを含む脳神経は何番目の脳神経か。
数字のみ答えなさい。()
- 4) 口腔底にみられる唾液腺の分泌部位はどこか。
() ()
- 5) 舌にみられる小唾液腺で、漿液腺は何か。()
- 6) 舌を前方へ引き出す最も強力な筋は何か。その支配神経を答えなさい。
() ()